



各 位

2021年5月27日

上場会社名 株式会社 タチエス
代表者 代表取締役社長 山本 雄一郎
(コード番号 7239)
問合せ責任者 取締役執行役員 小松 篤司
(TEL 042-546-8117)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2021 年度を初年度とする中期経営計画（2021 年 4 月～2025 年 3 月）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基本的な考え方

当社はシートメーカーから、シートシステムを一貫して開発・生産できる“シートシステムクリエイター”、そしてグローバルに製品を提供できる“グローバルシートシステムクリエイター”へ成長してきました。お客様のグローバル化に伴い当社も拡大してまいりましたが、自動車業界 100 年に 1 度の大変革期を迎え、当社を取巻く環境が大きく変化してきました。持続的成長のためにこれまでのやり方を変え、事業活動を通じて新たな価値を提供し、真の独立系企業として生き残っていくため、“タチエスの存在意義”を定義した上で、2021 年度～2024 年度の中期経営計画『Transformative Value Evolution (TVE)』を策定しました。TVE の基本的考え方は以下のとおりです。

既存のシートビジネス領域で深化による業務の変革を行い、そこで得られた成果を用いて進化と新化で新たな価値に繋がるイノベーションを生みビジネス領域を拡大し、それぞれの成果を各ステークホルダーに還元するとともに、成長に向けた投資を行うことで企業価値の向上を目指す。

2. 中期経営計画の目標値

- 1) 目標の考え方： 事業戦略に加えて、財務・資本戦略を総合的に考え企業価値の向上を目指します。
- 2) 目標値

	2025 年 3 月期 (計画)
営業利益 (億円)	90 億円～100 億円
ROE (%)	必達 8% / 目標 10%
DOE (%)	4%
売上高 (億円)	2,700 億円

3. 事業戦略

2021 年度から 2024 年度を再生・強化の期間と位置付け、収益構造の改善と資産効率の改善で基盤を再構築します。事業戦略を進めて行く上で、以下の 3 つを重点活動方策として取組みます。

- 1) モノづくり競争力の強化
- 2) 組織営業力の強化
- 3) 経営基盤の強化

また、上記重点方策の土台として、DX の促進にも取り組めます。

4. 財務・資本戦略

- 1) 戦略方針： 資本コストを意識した経営の実践

2021 年度から 2024 年度を「資本コストを意識した経営」を導入する期間と位置付け、グループ内での浸透を図ります。また、ROE 達成のための重要経営指標として ROIC を活用します。

- 2) 戦略目標： 24 年度 ROE 必達 8% / 目標 10% (上記 2. 中期経営計画の目標値に記載のとおり)
24 年度 ROIC 8%以上

5. 株主還元方針

主たる配当の財務指標として DOE（連結自己資本配当率）を採用することとし、キャッシュフロー、中長期的に健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案し、積極的な株主還元を実施します。

目標値： 2021 年度から 2024 年度の DOE 3～4%

なお、本資料に記載されている将来に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確実性やリスクを含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと異なる可能性があります。ご了承ください。

以上